

2024年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(冬期・一般選抜) 問題

専門科目 東洋・日本美術史 専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

受 験 記 号 番 号	
-------------	--

成績	績
----	---

2024年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(冬期・一般選拔) 問題

專 門 科 目 (東洋・日本美術史)

一、東洋・日本美術史における「美術の役割」を考える上で、どのような観点が重要と考えるか。自身の研究を踏まえた具体的な事例をあげながら論じなさい。

受験記号番号	
--------	--

受験記号番号	
--------	--

二、各設問の指示にしたがって答えなさい。

問題 1

次の資料は、建仁三年（一一〇三）に総供養が行なわれた再興東大寺大仏殿について記す「東大寺造立供養記」の一節である。これを読み、現代日本語に訳しなさい。

爰佛像復本。堂宇如舊。永竝顯
密二宗之法。遙期慈尊三會之曉。則大佛殿內以
眞言十二口之淨侶。日々勤行兩部之法。顯宗卅
人之碩德。長日令講談最勝王經。是偏奉爲聖
朝安穩。寶祚長遠。武家泰平。關東繁昌。四海安
寧。萬民快樂也。

受験記号番号	
--------	--

三、次の項目について略述しなさい。

A、東寺講堂諸仏

B、春日信仰と美術

C、尚南軒北論

受 験 記 号 番 号	
-------------	--

D、「マヘスタ」形式の祭壇画

田' 〃(タ)ハ、シハ口 《ホ、ハ・シハ、ハ口シハ、ハタ》